

記載例（外国人父が胎児認知した日本人母の子の場合）

出生届

平成〇〇年●月△△日届出

在ミュンヘン日本国総領事殿

受理平成 年 月 日 第 号
送付平成 年 月 日 第 号
書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附票 住民票 通知

生まれた子	(よみかた)子の氏名	はらだ 原田 ミカエル	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (長) <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出でない子
	生まれたとき	平成 〇〇 年 ● 月 △ 日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	▲ 時 ■ ■ 分
	生まれたところ	ドイツ連邦共和国バイエルン州バンベルグ市 ルートヴィックス・シュトラッセ 7 番地		
	住所	ドイツ連邦共和国バイエルン州ミュンヘン市ゾンネン・シュトラッセ 231番 世帯主の氏名 原田 マリカ 世帯主との続き柄 子		
生まれた子の父と母	父母の氏名	父 カート ワグナー	母 原田 マリカ	
	生年月日 (子が生まれたときの年齢)	〇〇〇〇年 ●●月 △日(満▼▼歳)	昭和 〇〇年 ●月 △日(満▼▼歳)	
	本籍及び国籍	東京都 千代田区霞ヶ関 3丁目 89番 筆頭者の氏名 原田 太郎 父の国籍 ドイツ 母の国籍 日本		
	同居を始めたとき	平成 年 月		
父母の職業	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が… <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯 <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
	父母の職業	父の職業 会社員	母の職業 無職	
その他	★ 子の出生により母について新戸籍を編製する場合 ① 「子の出生により、母と子について新戸籍を下記のところに編製する。 「東京都千代田区霞ヶ関2丁目2番」 ② 「出生証明書に記載されている〇〇〇と届書に記載されている◇◇◇は同一人物である。」 ※全て日本語(アルファベットは不可)で記載下さい。 ※出生時刻は父（又は母）の供述である とご記入ください。			
届出人	<input type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母	<input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 同居人 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 助産婦 <input type="checkbox"/> その他の立会人 <input type="checkbox"/> 公設所の長		
	住所	ドイツ連邦共和国バイエルン州ミュンヘン市 バッハ・シュトラッセ 10 番		
	本籍	東京都 千代田区霞ヶ関 3丁目 89番 筆頭者氏名 原田 太郎		
	署名	原田 マリカ (印) 昭和 〇〇年 ●月 △日生		

※日中連絡のつく電話番号をご記入ください。

(注)「日本国籍を留保する」欄並びに「届出人」欄の署名の後ろに、印鑑又は拇印を押印して下さい。拇印の場合は、右手親指でお願いします。スタンプの色は赤でも黒でも結構です。